

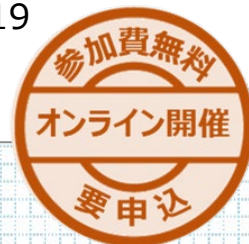
研究・イノベーション学会 第36回シンポジウム 「COVID-19が明らかにしたイノベーションシステムの課題」

(研究・イノベーション学会員以外の方も是非ご参加ください)

COVID-19のこれまで経験したことのない急速な感染拡大の各段階で、医療における迅速で革新的なソリューションが求められ、国家間でその取り組みの違いから医療自体や、経済、市民生活への影響に大きな差異を生みだしました。日本でも検査や治療、感染予測、ワクチンによる予防をはじめいくつかの課題が浮き彫りとなり、今後のwith コロナのニューノーマルの時代に、学術研究、研究開発、安全規制、産業政策、安全保障等が交錯する医療におけるイノベーションシステムを如何に構築していくかが喫緊の問題となっています。

そこで、昨年度に実施した「COVID-19による現在と科学技術イノベーションのあるべき姿」に引き続き、本年度はCOVID-19に関する各分野の専門家により、「COVID-19が明らかにしたイノベーションシステムの課題」についての討議を行います。

研究・イノベーション学会の学会員以外の方も参加をお待ちしております。



2021年

8月27日 金 17:00-19:00

※接続先は申込時に記入の電子メールアドレス宛にお送りします

プログラム

- 17:00~17:05 **主催者挨拶**
原山 優子 (東北大学名誉教授、研究・イノベーション学会会長)
- 17:05~18:55 **パネルディスカッション**
COVID-19が明らかにしたイノベーションシステムの課題
【登壇者 (敬称略・五十音順)】
- 加納 信吾 (東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカルゲノム専攻
イノベーション政策研究分野)
- 河岡 義裕 (東京大学医科学研究所 特任教授)
- 島津 博基 (科学技術振興機構 (JST) 研究開発戦略センター
フェロー (ライフサイエンス・臨床医学ユニット))
- 藺田 啓之 (JCRファーマ株式会社 研究本部 常務取締役 研究本部長)
- 古川 俊治 (参議院議員、慶應義塾大学法科大学院教授・医学部外科教授、
TMI総合法律事務所)
- 18:55~19:00 **閉会の言葉**
原山 優子 (東北大学名誉教授、研究・イノベーション学会会長)

お申込み
お問い合わせ

研究・イノベーション学会 TEL : 03-5620-0577
参加申込みフォーム : <https://forms.gle/G1tL3r8AbaEmWuUs7>
申込み期限 : 2021年8月25日 17:00



登壇者プロフィール（敬称略・五十音順）

加納信吾



東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカルゲノム専攻 イノベーション政策研究分野

1987年東大農学部農芸化学科卒業、1989年東大大学院農学系研究科応用生命工学専攻修士課程修了（農学修士）、1999年東大工学系大学院先端学際工学専攻博士課程単位取得後中退、2002年博士（学術）、1989年（株）野村総研、1998年野村証券（株）金融研究所、2002-2013年Aphoenix, Inc.（大学発創薬ベンチャー）代表取締役、2006-2009年芝浦工大工学マネジメント研究科教授、2008年7月より東大・新領域・メディカルゲノム専攻に勤務、2020年4月より教授。

河岡 義裕



東京大学医科学研究所 特任教授

北海道大学獣医学部卒業、獣医学博士。St. Jude Children's Research Hospital教授研究員を経て、ウイスコンシン大学獣医学部教授、東京大学医科学研究所 特任教授、国立国際医療研究センター 国際ウイルス感染症研究センター長。野口英世記念医学賞（2002年）、ロベルト・コッホ賞（2006年）、武田医学賞（2007年）、日本農学賞・読売農学賞（2010年）、紫綬褒章（2011年）、国連教育科学文化機関（ユネスコ）カルロス・フィンレイ賞（2015年）、日本学士院賞（2016年）などを受賞。米国科学アカデミー外国人会員（2013年）。

島津 博基



科学技術振興機構（JST）研究開発戦略センター フェロー（ライフサイエンス・臨床医学ユニット）

大阪大学大学院理学研究科修了。JSTでは産学連携事業担当を経て、情報、ナノテク・材料分野、ライフサイエンス分野などで分野の俯瞰や研究戦略立案を担当。「マテリアルズ・インフォマティクス」、「デジタルトランスフォーメーションに伴う科学技術・イノベーションの変容」、「AI×バイオ」、「研究力強化のための大学・国研における研究システムの国際ベンチマーク」などの報告書を執筆。弁理士試験合格。

藪田 啓之



JCRファーマ株式会社 研究本部 常務取締役 研究本部長

2003年日本ケミカルリサーチ（株）（現 JCRファーマ（株））入社。先端医療研究開発センターにて研究開発に従事。

2010年神戸大学大学院工学研究科博士課程修了、博士（工学）。創薬研究におけるチームリーダー、ユニットリーダー、事業開発および経営企画との兼任を経て、2018年に執行役員・研究企画本部長。

2020年取締役（研究開発担当）研究本部長。2021年常務取締役（研究・経営戦略担当）研究本部長。

古川 俊治



参議院議員、慶應義塾大学法科大学院教授・医学部外科教授、TMI 総合法律事務所

1963年さいたま市（岩槻区）生まれ。1987年慶應義塾大学医学部卒業。1994年博士（医学）取得。1996年司法試験合格。1999年弁護士登録。2004年～2005年オックスフォード大学大学院に留学し、MBA取得。2007年慶應義塾大学大学院法科大学院教授・医学部外科教授（兼任）。2007年7月より埼玉県選挙区にて参議院議員（現在3期目）。参議院においては国家基本政策委員会委員長、財政金融委員会委員長等を、自由民主党においては厚生労働部会長、法務部会長、科学技術イノベーション戦略調査会事務局長、総務副会長、新型コロナワクチン対策PT事務局長等を歴任。